



六月二十四日、祭り関係者の気持ちも知らず、朝からの雨模様。そんな中、役場の電話は鳴りっぱなし。内容はもちろん「角兵衛獅子の舞いはどうなるのですか。」の問い。

午後三時、会場を農環センターに移し、五百人あまりの観衆がみまもる中、もんぺ姿で登場。独特のふしまわしのテープが流れると、「ハッ」という

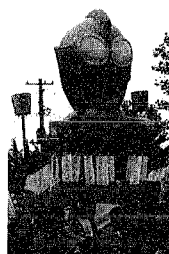
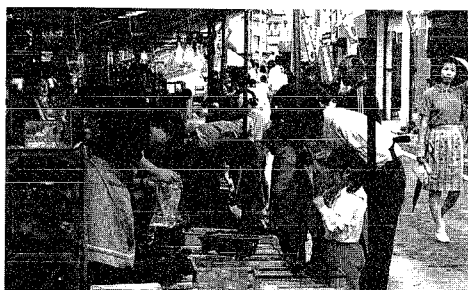
妙技にうっとり

角兵衛獅子・月潟太鼓

掛け声を発し、「金の鯨鉦」「かにの横ばい」「乱菊」などウルトラCを連発。観衆の人たちも妙技におどろいていました。また、同会場で「月潟太鼓」も披露され、歯ぎれの良いリズムと太鼓独特の力づよさが調和し、勇壮さをだしていました。

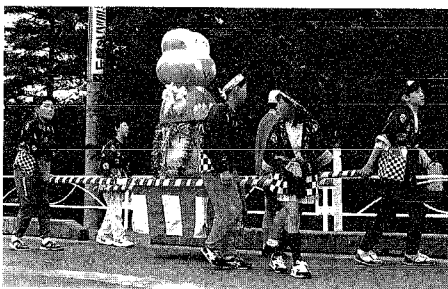


▶ 来年もみなさんの妙技を期待しております。



ワツシヨイ・ワツシヨイ 祭りだワツシヨイ

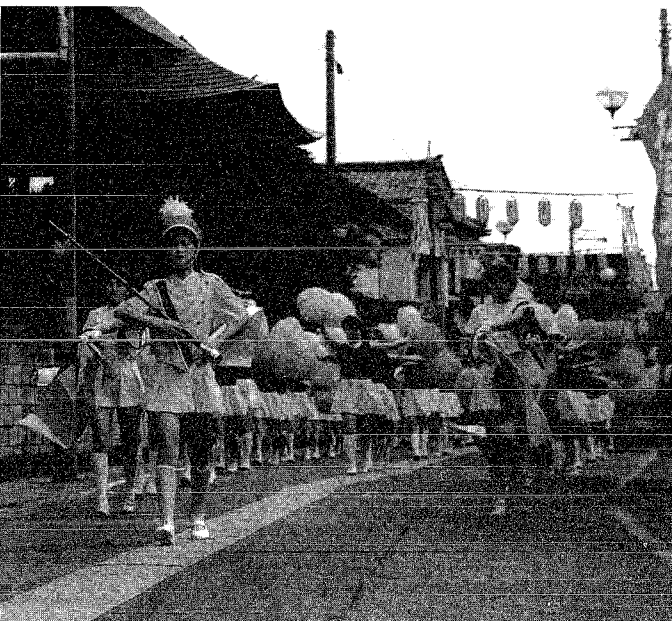
まちなかへいた月潟まつりが、二十三日の宵宮を皮切りに二十四、二十五日と盛大に行われました。二十三日夕方、各町内から山車や御神輿が練りだし、祭りムードを盛りあげ、商工会主催による、民謡流しでしめ



くくり、二十四日に引き続きました。二十四日はあいにくの雨模様でしたが、みんなの祭りに対する気合で雨雲をふきとばし、ときより日も差す天気になり、出店でおもちやをねだるチビツ子や金魚すくいなど



夜遅くまでにぎわっていました。最終日は好天に恵まれ、小学生によるマーチングバンドが街中をパレードし、最後をかざりました。祭り期間中、ご協力をいただいた各関係役員のみなさんご苦労さまでした。



水道水の節水に ご協力ください！

普段なにげなく使っている水道水。じつはとても大切な水です。これから暑くなるにつれ、洗濯や入浴など水の使用量が増え、水道水が不足することがあります。

毎日の暮らしに、欠かすことのできない水。無駄なく使い、節水にご協力下さい。

